

Work Shop④

コミュニティひろば

を
つくる

プログラム

テーマ「広げる会」

- 1、あいさつ・前回のふりかえり
- 2、「これまでの課題と見えてきたこと」
- 3、バズトーク
「夢をカタチにしていけるためには？」
- 4、全体トーク「私がやれることって？」
- 5、チェックアウト「気づきと約束」

11月12日(木) 坂祝町コミュニティセンターにて「コミュニティひろばをつくろう」ワークショップの第4回目を開催しました。

今回が最終回でした。参加者のみなさんが4回参加して下さった中で感じたこと、気がついたこと、思いを聞くことができましたと思います。ここでの声が町民すべての方の意見ではないと私たちも考えます。しかし、町民の方の生の声を聞くことができたことは私たちにとってとても大きな財産となり気づきとなりました。今後さらなる広がりを求め多くの町民の方と共にいろいろな活動ができる事を楽しみにしています。

1

あいさつ 前回のふりかえり



「できたらいいね!こんなコミュニティひろば」をテーマにグループにわかれポスター作りをしました。グループごとの思いが詰まったポスターになりました。

2

こども課より

「これまでの課題と見えてきたこと」



こども課では、「子育て環境整備を進めたい!!」そんな思いの中キックオフフォーラムを開催しました。しかし、町民の方々に「伝える」「知ってもらう」その部分が十分ではありませんでした。その中で、今回のワークショップや珈茶(コーティー)などを企画し、町民の方々の意見や様子を知りたいと思うようになりました。そしてこのワークショップでみなさんと一緒に考え、夢をかたり、具現化していきたい。町づくりもふくめ、多世代が交流できる場所を目指したい。そのために次につなげる、つながる事は何か!?みなさんと一緒に考えていければいいなと思います。



3

バズトーク

「夢をカタチにしていけるためには？」

少人数で6コのグループわかれ「どうやったら夢を実現できるか」「私たち自身ができることって!!」難しいテーマでのグループトークでした。



みなさんお互いに気心も知れて、グループトークも笑顔がこぼれます。



発表&共有



周りに伝え、意見を聞く、巻き込んでいく

ワークショップの継続、活用



小さな活動を積み重ねていく

拠点づくりについて



現状を知ってもらう、なぜ必要かを知ってもらう



4

全体トーク「わたしがやれることって？」

5

チェックアウト「気づきと約束」

多世代が集まれる場所
をつくりたい！

この会は知り合いにあまり知
られていない。町民に伝え、考
えを聞いて持ち寄るといい。

メンバーとの出会いを大切
にし、つながっていくこと。

今後もワークショップの機
会をつくるべき。

話し合う事の大切さに気づいた！
坂祝の未来が見えた！

子ども達が元気に育つことが
できる環境づくりのお手伝い。

仲間がいる！子どもの未来
を考えている人がたくさん
いる！

周りに伝える。
広げる事を継続していきます。

一歩が大切。つなげていく事
が大切。

ここに集まった人は前向きな人が
多い。反対意見を持った人もあつ
まるといい。

参加してくださったみなさんありがとうございました。
この出会いを大切に、今後も前進していきます。

次回は「コミュニティひろばをつくろう」同窓会を開催予定

事務局：坂祝町 中央公民館

坂祝町教育委員会 こども課 TEL：26-7151